

不動産コンサルティング・基礎教育【第1回（事業・実務編）】カリキュラム

教材：「令和元年度 不動産コンサルティング基本テキスト」

時間割	時 間 帯	科 目
	10:00～10:10 (10分)	開講の挨拶 ガイダンス（試験日程他）
1時限	10:10～11:00 (50分)	コンサル業務 ・不動産コンサルティング業務の概要 ・不動産特定共同事業法との関連 ・業務委託契約書 等
	11:00～11:10	休憩（10分）
2時限	11:10～12:00 (50分)	コンサル事業① ・賃貸建物の概算事業収支計画 ・企画提案書作成の留意点 等
	12:00～13:00	昼食（60分）
3時限	13:00～13:50 (50分)	コンサル事業② ・事業受託方式および等価交換事業について ・権利調整について ・賃貸マンションの賃貸管理 等
	13:50～14:00	休憩（10分）
4時限	14:00～14:50 (50分)	コンサル実務① ・不動産投資分析：投資利回り、直接還元法、DCF法 ・不動産証券化：不動産特定共同事業法、金融商品取引法 等
	14:50～15:00	休憩（10分）
5時限	15:00～15:50 (50分)	コンサル実務② ・相続対策：資産組み換え等 ・CRE 戦略と ROA との関係 ・築古物件に対するコンサルティング 等
	15:50～16:00	休憩（10分）
6時限	16:00～16:50 (50分)	コンサル実務③ ・長期事業収支 ・不動産投資分析 ・後見制度、民事信託、プライベート・カンパニーの比較と活用 等

不動産コンサルティング・基礎教育【第2回（建築・法律編）】カリキュラム

教材：「令和元年度 不動産コンサルティング基本テキスト」

		時 間 帯	科 目
		10:00～10:05 (5分)	開講の挨拶
建	1時限	10:05～10:55 (50分)	建築のポイント① 建築計画、デザイン、地盤、施工、 環境（工法・建材 など）、等
		10:55～11:05	休憩（10分）
	2時限	11:05～11:55 (50分)	建築のポイント② 図面の見方、維持管理、既存建物の再 活用等
築		11:55～12:55	昼食（60分）
	3時限	12:55～13:45 (50分)	公法のポイント エリア開発、最近の改正点（建基法、 都市再生特別措置法、地域再生法 等） 等
		13:45～13:55	休憩（10分）
法	4時限	13:55～14:45 (50分)	私法のポイント① 成年後見制度、占有権、契約行為、 権利侵害の予防・排除について 等
		14:45～14:55	休憩（10分）
	5時限	14:55～15:45 (50分)	私法のポイント② 借地法、定期建物賃貸借、 不法行為、相続・遺言 等
律		15:45～15:55	休憩（10分）
	6時限	15:55～16:45 (50分)	私法のポイント③ 消費者契約法、区分所有建物、 会社法 等

不動産コンサルティング・基礎教育【第3回（税制・経済金融編）】カリキュラム

教材：「令和元年度 不動産コンサルティング基本テキスト」

		時 間 帯	科 目
		10:00～10:05 (5分)	開講の挨拶
税 制	1時限	10:05～10:55 (50分)	不動産税務の基本形態 ・譲渡所得 住宅税制のコンサルティング 住宅取得時の税制（相続時精算課税、配偶者控除等）
		10:55～11:05	休憩（10分）
	2時限	11:05～11:55 (50分)	事業承継コンサルティング ・相続税・贈与税の基本 ・不動産の評価 ・不動産の評価額（評価減等）等
		11:55～12:55	昼食（60分）
	3時限	12:55～13:45 (50分)	事業承継コンサルティング ・借地権の税務 ・同族会社の自社株評価 等 今年度税制改正 等
		13:45～13:55	休憩（10分）
経 済 金 融	4時限	13:55～14:45 (50分)	・GDP、経済成長率 ・景気の動向とその捉え方・失われた30年 ・人口減少問題への対応 ・物価動向、企業動向、雇用と賃金 ・地価や不動産市場の動向 ・外国為替、株価 等
		14:45～14:55	休憩（10分）
	5時限	14:55～15:45 (50分)	・価格の決まり方・市場 ・不動産市場への先端ミクロの応用（ゲーム理論・行動経済学） ・ESG投資 ・住宅余剰と空家問題 等
		15:45～15:55	休憩（10分）
	6時限	15:55～16:45 (50分)	・日本の財政状況 ・日本経済および国際経済の状況 ・日銀の役割と政策、金利 ・日銀の金融政策および金融情勢 等 ・経済金融を理解するための各種資料（白書等）